

平成31年習志野市議会第1回定例会

(会期：平成31年2月19日～3月19日)

一般質問通告表

【確定版】

習志野市議会

目 次

発言 順位	質 問 日	質 問 者 (所属会派)	質 問 予定時間	頁
1	2月27日(水)	清 水 大 輔 議員 (輝く習志野をつくる会)	80分	1
2		央 重 則 議員 (環境みらい)	80分	1
3		宮 内 一 夫 議員 (新社会党・無所属の会)	80分	2
4		鮎 川 由 美 議員 (真政会)	60分	2
5	2月28日(木)	布 施 孝 一 議員 (公明党)	80分	3
6		相 原 和 幸 議員 (輝く習志野をつくる会)	60分	3
7		市 角 雄 幸 議員 (環境みらい)	70分	4
8		清 水 晴 一 議員 (公明党)	80分	4
9	3月1日(金)	藤 崎 ち さ こ 議員 (新社会党・無所属の会)	80分	5
10		谷 岡 隆 議員 (日本共産党)	80分	6
11		中 山 恭 順 議員 (環境みらい)	80分	7
12		関 根 洋 幸 議員 (元気な習志野をつくる会)	70分	7
13	3月4日(月)	佐 野 正 人 議員 (民意と歩む会)	70分	8
14		木 村 孝 浩 議員 (公明党)	70分	8
15		荒 原 ち え み 議員 (日本共産党)	80分	9
16		入 沢 俊 行 議員 (日本共産党)	80分	9
17	3月5日(火)	立 崎 誠 一 議員 (民意と歩む会)	80分	10
18		平 川 博 文 議員 (都市政策研究会)	80分	11

○ 清 水 大 輔 議 員

1 防災・減災について

- (1) 避難所の運営に係る職員の育成についての考え方と手法について伺う
- (2) 地区別防災カルテの活用について
- (3) 障がい者の避難訓練について、各施設の状況を伺う

2 国民保護図上訓練について

- (1) 成果と問題について、市長の見解を伺う

3 市内幼稚園・こども園について

- (1) 市民の協力体制、支援ボランティアの設立について

○ 央 重 則 議 員

1 市政について

- (1) 市民にやさしい行政のあり方と政策とは
- (2) 公共施設再生計画第2期計画について
- (3) 旧庁舎跡地について

2 教育政策について

- (1) 学校現場における教員の実態について
- (2) 教員の超過勤務の実態について

3 障がい福祉問題について

- (1) 障がい者（児童及び生徒）のためのスポーツへの取り組みについて
- (2) ヘルプマークの今後の取り扱いについて

4 環境政策について

- (1) 地球温暖化対策について
- (2) ごみ問題について

5 地域問題について

- (1) 藤崎青年館について
- (2) 藤崎図書館について

○ 宮 内 一 夫 議 員

1 市の財政と政策について

- (1) 地方分権が進められ、市の財政はどうなったか
- (2) ふるさと納税制度に伴う市の財政への影響について

2 ごみの有料化問題について

3 京成大久保駅改良について

4 入札制度のあり方について

5 郷土資料館設置について

6 高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画における、特別養護老人ホーム建設などについて

○ 鮎 川 由 美 議 員

1 地域共生社会の実現について

- (1) 本市の現状と今後の取り組みについて

2 児童虐待について

- (1) 本市の現状と今後の取り組みについて

○ 布 施 孝 一 議 員

- 1 高齢者対策について
 - (1) 光輝く高齢者未来計画の進捗状況について
- 2 防犯対策について
 - (1) 移動交番車について
 - (2) 放課後児童会における不審者対応訓練について
- 3 習志野市子どもの読書活動推進計画について
 - (1) 策定に向けての進捗状況について
- 4 地域問題について
 - (1) 大久保商店街舗装工事の進捗状況について
 - (2) あたご橋交差点改良工事について

○ 相 原 和 幸 議 員

- 1 生涯学習と市民活動の拠点として生まれ変わる大久保地区公共施設再生事業について
 - (1) 習志野市の社会教育のあり方とこれからの（施設の）運営体制についてどのように考えているのか
- 2 行政組織の再編について
 - (1) 将来的な市街地開発事業を見据えた体制整備を図るため新設する都市再生整備室の役割をどのように考えているのか
- 3 子育ての拠点であるこども園について
 - (1) 今後の見通しについて

○ 市 角 雄 幸 議 員

- 1 待機児童対策について
 - (1) 子ども・子育て支援事業計画について
 - (2) 保育士の処遇改善について
- 2 RPAを活用した行政業務の効率化について
 - (1) RPA導入に対する方針について
- 3 小学校の英語教育について
 - (1) 指導方針について
- 4 介護予防・日常生活支援総合事業について
 - (1) 緩和した基準によるサービスの現状について
- 5 花咲地区の防火水槽設置について

○ 清 水 晴 一 議 員

- 1 大久保地区公共施設再生事業について
 - (1) 生涯学習複合施設の管理・運営等について
- 2 防災・減災について
 - (1) 学校体育館など避難所の機能強化について
- 3 学校施設について
 - (1) 学校施設再生計画について
- 4 防犯について
 - (1) 小中学校を含めた本市の防犯カメラ設置について
- 5 特別支援教育について
 - (1) 県立習志野特別支援学校における中学部・高等部の設置について
- 6 地域課題について
 - (1) 京成大久保駅舎の耐震化、橋上化等の進捗状況について
 - (2) 藤崎地区のこども園整備について
 - (3) 藤崎5丁目の住宅開発に伴う通路の安全対策について
 - (4) 青葉幼稚園交差点から給食センター間の道路整備について

○ 藤 崎 ち さ こ 議 員

- 1 放課後児童会の問題について
 - (1) 児童会の保育環境の充実について
 - (2) 支援員の確保について
- 2 受動喫煙防止の取り組みについて
 - (1) 条例施行からこれまでの状況について
 - (2) 今後の取り組みについて
- 3 安心・安全なまちづくりについて
 - (1) 歩行者の安全のための取り組みについて
 - (2) 道路照明灯・防犯灯の整備について
 - (3) ブロック塀の安全点検・整備について
- 4 大久保地区公共施設について

○ 谷 岡 隆 議 員

1 JR津田沼駅南口土地区画整理事業の反省点について

- (1) 鷺沼土地区画整理、JR津田沼駅周辺再開発を検討する前に、JR津田沼駅南口土地区画整理事業の総括が必要である
- (2) 1,589人の谷津小学校、605人の谷津南小学校バス通学、1,153人の第一中学校の推計（現時点の最大値）を受けての反省と対策について

2 共働き・ひとり親家庭の子育てをどのように支援していくか

- (1) 待機児334人（2月時点）の現状を踏まえ、詰め込みではなく、認可保育所の早急な増設、市立保育所の統廃合の中止で対応することを求める
- (2) 「公設公営」「学校敷地内設置」の学童保育（放課後児童会）の原則を守り、安全安心の運営とすることを求める

3 新年度開始の特別支援学級・通級指導教室整備計画について

- (1) 教員配置、教室整備、教材・教具などの準備は進んでいるか

4 マンション施策の充実について

- (1) 分譲マンション長期修繕計画作成費助成制度の創設を求める

5 教職員と児童・生徒の過重負担の解消について

- (1) 習志野市運動部活動ガイドラインの4月完全実施の準備状況について

6 宮本市長の憲法認識・人権感覚について

- (1) 「民主主義」などの文言の使用について

○ 中 山 恭 順 議 員

- 1 平成31年度（2019年度）の予算要求段階での、約49億円超過からの編成について
- 2 市長の政治姿勢について
 - (1) 4年間の実績は何ですか。1期目に比べて特にないと考えるが、いかがか
- 3 7歳児の交通事故を減らすことについて
- 4 公共施設再生計画、学校施設再生計画の見直しについて

○ 関 根 洋 幸 議 員

- 1 習志野市の働き方改革について
 - (1) 現在の取り組みと今後の課題について
- 2 学校施設再生計画について
 - (1) 現在の取り組みと今後の課題について
- 3 在住外国人対応について
 - (1) 現在の取り組みと今後の課題について

○ 佐 野 正 人 議 員

- 1 再生可能エネルギー発電設備の導入
 - (1) 設置状況について
- 2 コンビニ交付サービス
 - (1) 利用状況について
- 3 受動喫煙の防止に関する条例
 - (1) 施行後の状況と今後の取り組みについて
- 4 飼い主のいない猫との共生
 - (1) 手術費助成金の申請状況と次年度以降の取り組みについて

○ 木 村 孝 浩 議 員

- 1 2019年度予算の主要事業について
 - (1) 市長の未来に向けたまちづくりビジョンと来年度予算の位置づけについて
 - (2) 新規及び拡充事業の政策目的と概要について
- 2 JR各駅周辺の開発等について
 - (1) JR津田沼駅南北の周辺開発等について
 - (2) JR新習志野駅及び幕張本郷駅周辺とその他の開発について
- 3 UR袖ヶ浦団地の再生と高齢者福祉等について
 - (1) 再生事業の概要と目標年次について
 - (2) 介護・医療連携の高齢者向けハウジング等について

○ 荒 原 ち え み 議 員

- 1 体育館にエアコンの設置を求める
 - (1) 「緊急防災減災事業債」の活用で体育館にエアコンの設置を求める
- 2 市立幼稚園と小中学校のエアコン整備について
- 3 習志野市の医療・介護の実態を問う
- 4 高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画について
 - (1) 保険者機能強化推進交付金（財政的インセンティブ）について
 - (2) 地域密着型サービスの整備について
- 5 展望が見える習志野市農業政策を
 - (1) 生産緑地のあり方について
 - (2) 農業者の声を聞く場の設定について
 - (3) 2019年度の農業政策について
- 6 地域問題について
 - (1) 実籾保育園前の水たまりの改善について
 - (2) 東邦大附属東邦中学高校前バス停の歩道について
 - (3) 東習志野1丁目にある国有地の元ごみステーションの対策を求める

○ 入 沢 俊 行 議 員

- 1 市長の政治姿勢について
 - (1) 市民の声を聞きながら政策立案をする姿勢について
 - (2) 市民に親身に政策を説明する姿勢について
- 2 公共施設再生計画について
 - (1) 大久保地区公共施設再生事業について
 - (2) 菊田公民館の廃止について
 - (3) 旧市役所跡地の活用について
- 3 秋津小、香澄小、袖東小、袖西小、三中、七中の統廃合について
- 4 防災対策について
 - (1) 高潮浸水被害対策について
 - (2) 通学路等のブロック塀等の点検と危険除去のための財政支援策について

○ 立 崎 誠 一 議員

- 1 資源回収協同組合理事長と宮本市長の関係について
- 2 新教育長就任の決意について

○ 平 川 博 文 議 員

- 1 習志野市長・市議会議員選挙の開票結果に、重大な疑念を抱いている。なぜ、習志野市だけが、午前4時過ぎまでの異状な開票作業になったのか。立会人の事情聴取をすれば、極端なおくれの原因究明につながる
 - (1) なぜ、金子光雄選挙管理委員会委員長と上野久選挙管理委員会事務局長は、立会人に対して事情聴取をしてこなかったのか
 - (2) この立会人は、前回選挙で1万票以上の投票用紙をテーブルに積み上げ、大ブレーキを起こした。立会人の氏名、推薦政党、住所、年齢の開示を要求する
 - (3) 当時の習志野市議会議員一般選挙選挙長は、田畑富三夫氏。田畑氏は、市議会議員に10年以上在籍していた経歴がある。選挙長とは、どういう地位なのか。権限は、何に及ぶのか
 - (4) 元市議の田畑富三夫氏は、市議会議員在職中、公明党に所属していた。公党に長年所属していた人物が、選挙長に就任している。法的、政治倫理的問題は、ないのか
 - (5) 前回市議選挙で1万票以上の投票用紙をテーブルに積み上げ、大ブレーキを起こした立会人は、公明党が推薦した立会人ではないのか。確認する
 - (6) 選挙長が公明党、前回選挙で問題となった立会人も公明党推薦の立会人だとすれば、公明正大な選挙は、困難なのではないか。公明党が不正開票選挙に関与しているとの疑念が生ずるのではないのか。明快な説明を求める。公明党党本部にも確認したい
 - (7) 平成19年6月27日。千葉検察審査会（司法機関）から、習志野市の開票作業に当たる公務員の態度や姿勢は明らかにルール違反を犯していると指摘され、強く反省を求められてきた。選挙に対する認識の甘さを猛省し、今後、襟を正した改善を市民に示さなければ、市民の市政に対する不信感は払拭されないとの指摘を受けてきた。どう改善してきたのか
 - (8) さらに、平成18年10月6日のテレビ朝日報道で、ビデオ映像解説の専門家の東京理科大学の半谷教授は、市民に対する重大な裏切り行為があると断定した。このとき、不正開票選挙の実行犯の市役所公務員に対する社会的制裁がなかった。習志野市役所内部で、全てもみ消された。内部調査報告書は、作成されたのか否か確認する
 - (9) すでに、期日前投票箱の鍵をひそかに事前にあけて、投票用紙の差しかえが、香川県高松市、宮城県仙台市、滋賀県甲賀市などで連続して発覚し、市役所公務員の総務部長を初め、選挙管理委員会事務局長などの逮捕者が出ている。現地視察をしたという答弁が、過日なされている。何を学んだのか
 - (10) 去年の2月11日の朝日新聞の社説によると、「票の焼却、選挙の重みを忘れた不正」という記事が掲載された。滋賀県甲賀市の市役所公務員が、投票用紙を開票せずに、焼却処分していたことを論じている。実行犯は、選挙管理委員会事務局長を兼ねた総務部長ら幹部3人だった。刑事被告人として、どんな刑罰が下されているのか。現地視察でどこまで学んだのか
 - (11) 投票箱をひそかにあけて、投票用紙をすりかえる。実行者は選挙候補者ではなく市役所公務員。

候補者個人の選挙違反と比べてはるかに巧妙、悪質といえる。習志野市の期日前投票箱の管理者の氏名は、告示されているはずだ。しかしながら、議場で名前を上野久選挙管理委員会事務局長は、答弁できていない。答弁できない法的根拠は、何なのか。再度、答弁を求める

(12) 前回の期日前投票の管理者は、東習志野の綾部秀伸氏、職務代理者は、実籾の安達洋氏。2人の経歴を説明されたい

(13) 今回の選挙で、東習志野の綾部秀伸氏、職務代理者の実籾の安達洋氏は、選挙事務にまた関与するのか

2 NHK東京本部の地方議会取材班からのアンケート文書は、いつ習志野市議会に送付されてきたのか。議員には、いつ、どう配送したのか